

# SLT症例

ハマダ眼科

濱田恒一

# 対象

- 当院で2008年9月から2009年10月までにSLTを照射し、照射後6月間以上経過観察可能であった症例で、術前に3回日を変えて眼圧を測定し、術前平均眼圧を得られた、例 眼を対象としレトロスペクティブに検討した。
- 1症例につき1眼を解析対象とし、両眼施行の場合は先にSLTを施行した眼を選択した。

# 対象

- 無治療群

30例 30眼、58.4±12.1歳、女性7名、男性23名

- PG1剤治療群

39例 39眼、71.0±10.2歳、女性20例、男性19例

- PG以外1剤治療群

12例 12眼、71.0±10.2歳、女性20例、男性19例

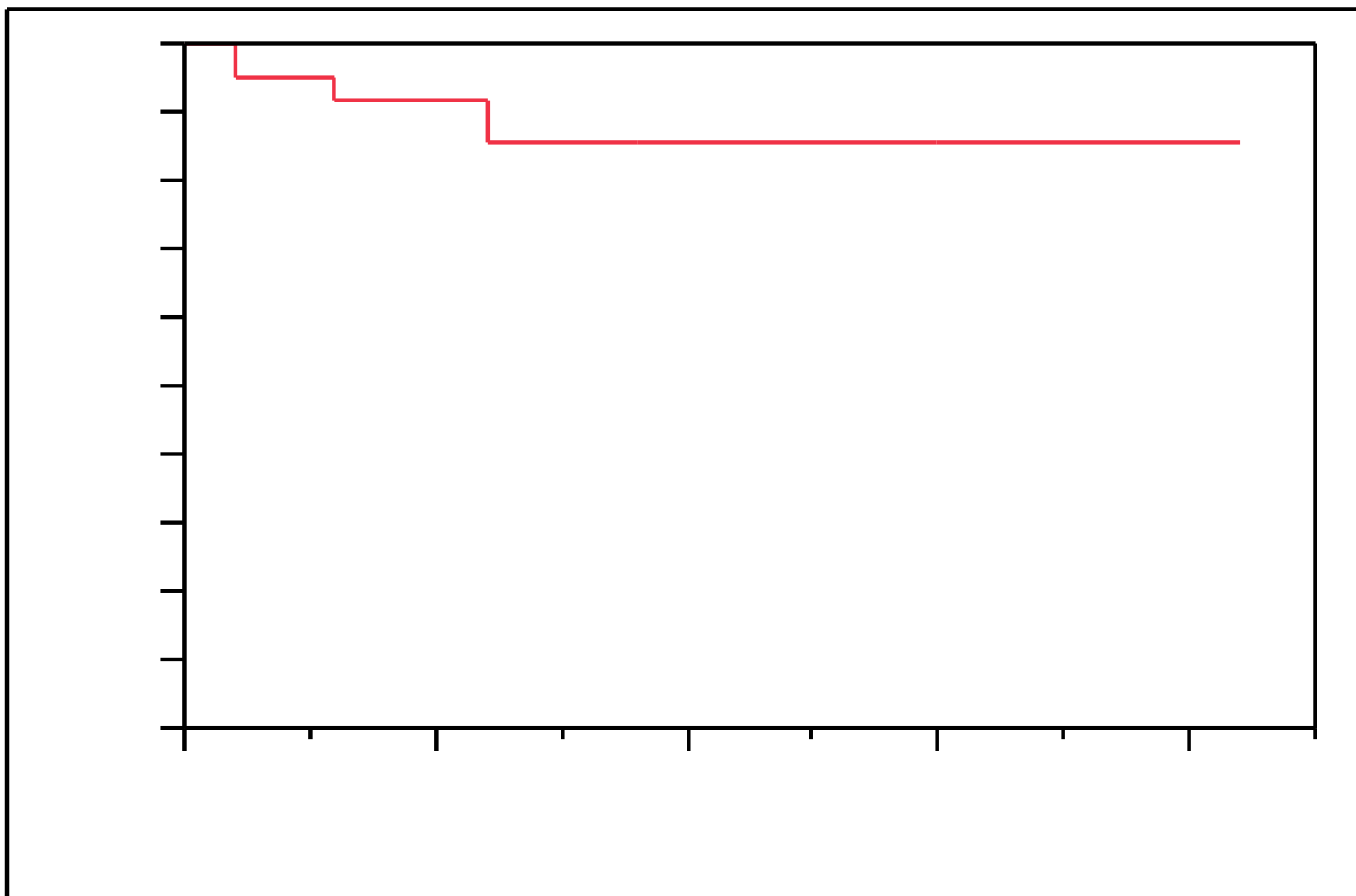
- PGを含む2,3剤治療群

22例 22眼 60.2±11.3歳 女性9例 男性13例

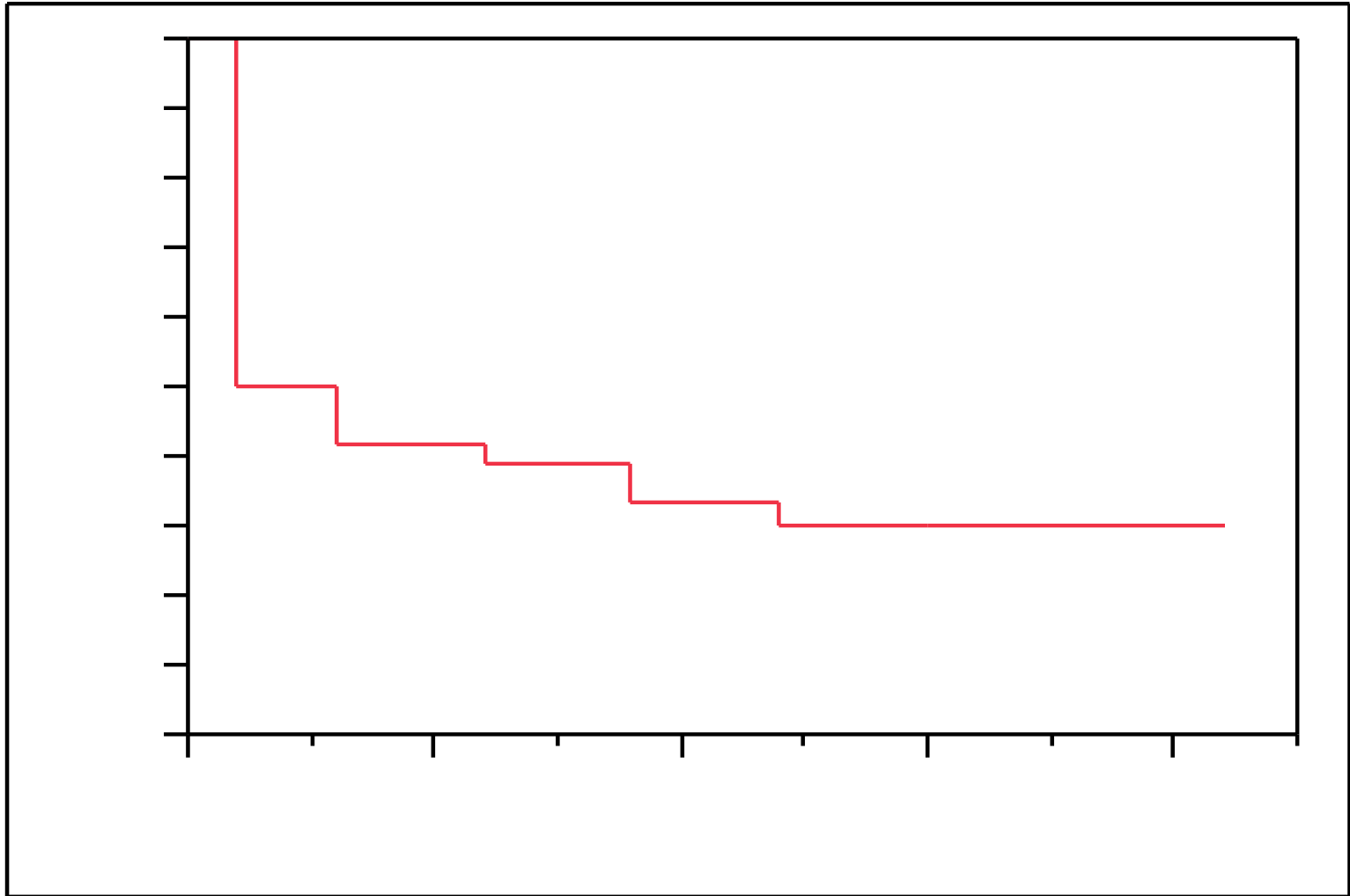
# 方法

- ルミナス社製 Selecta duet を使用した。
- 照射部位は隅角全周を原則としたが、症例によっては2回、3回に分けて照射した場合もあった。
- 半周照射で十分眼圧下降効果があったもの例、全く眼圧下降効果のなかったもの例に関しては、半周照射で終了した。

# 術後經過 (眼压下降率10%)

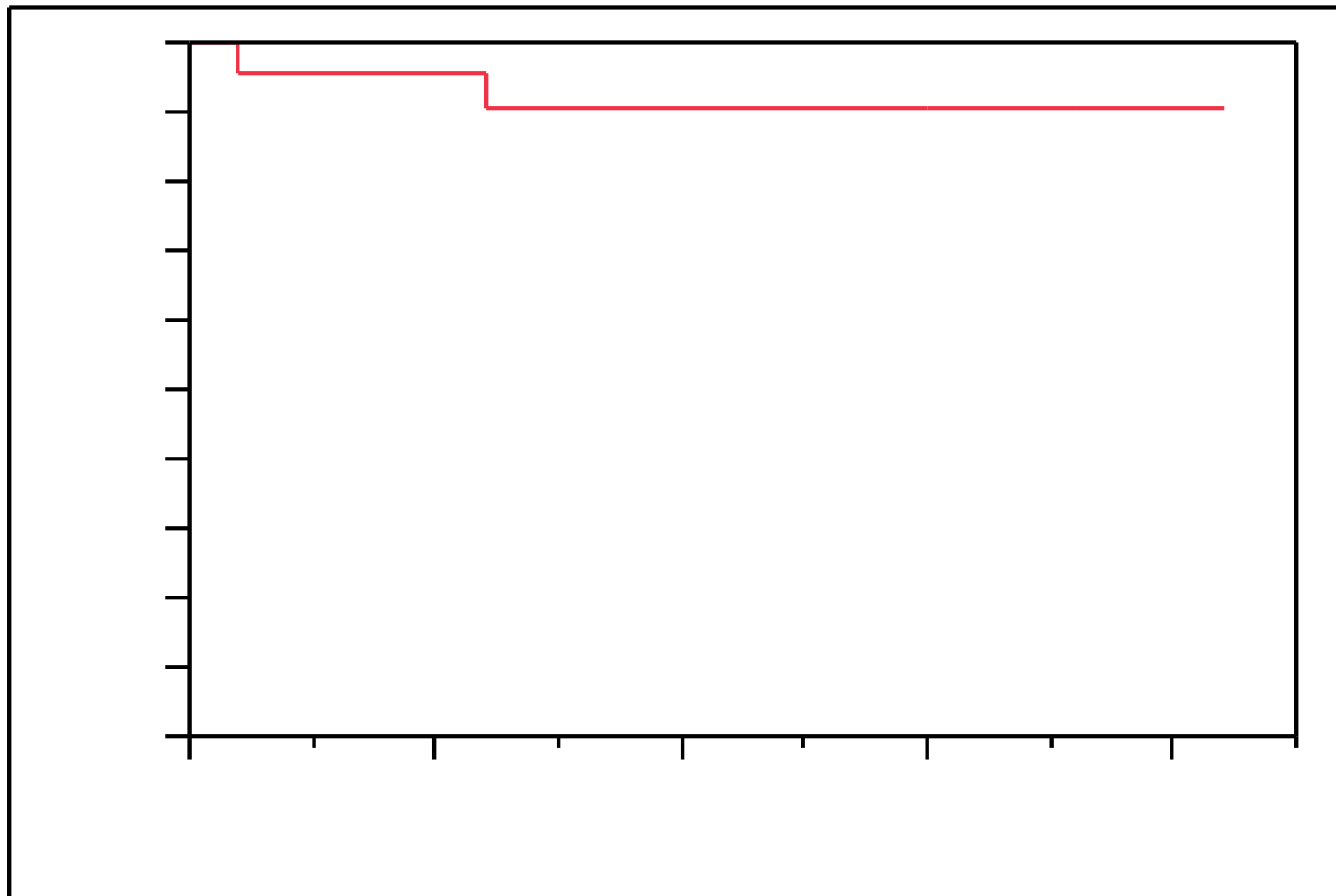


# 術後經過 (眼压下降率20%)



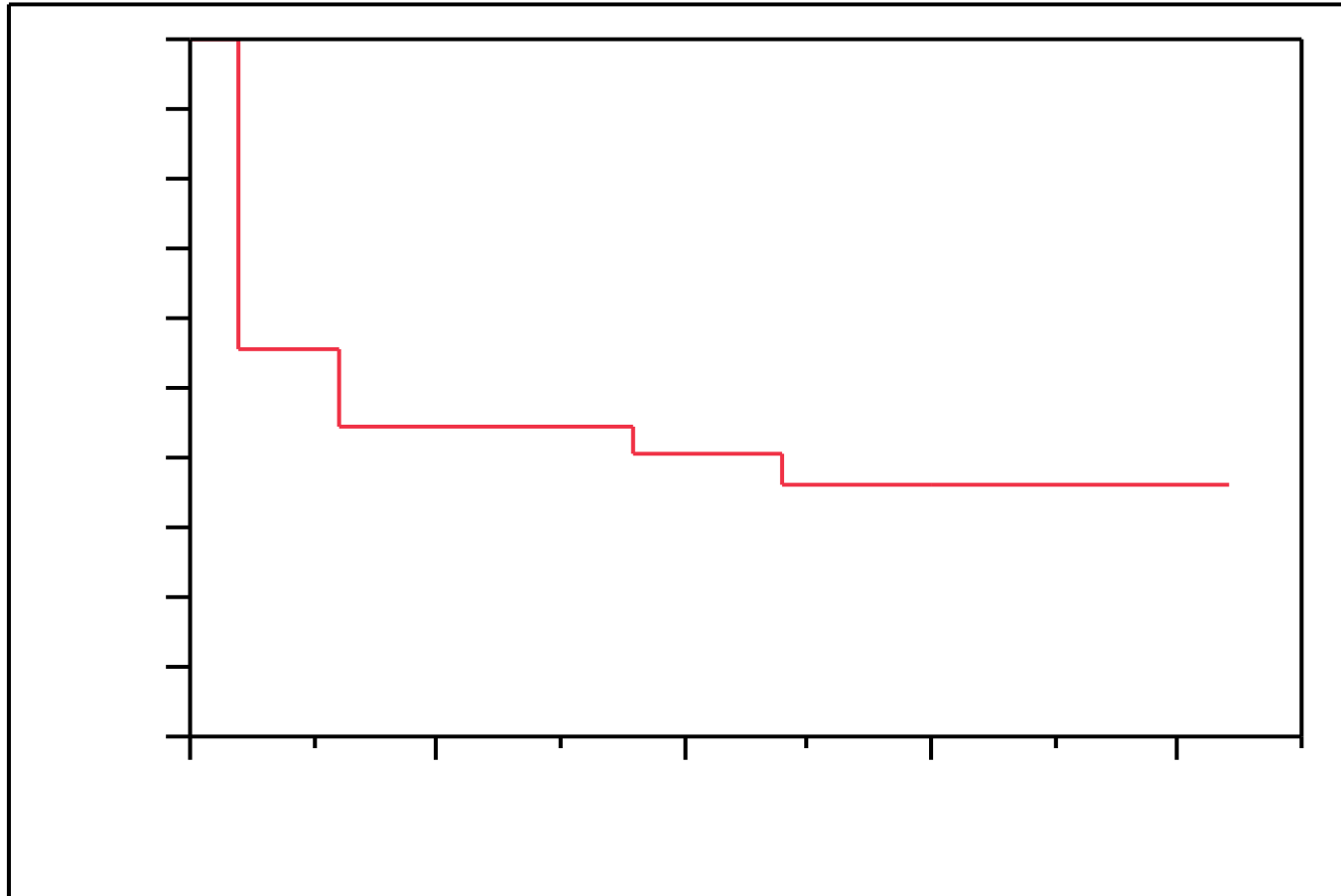
# 術後経過(眼圧下降率10%)

術前眼圧16以上



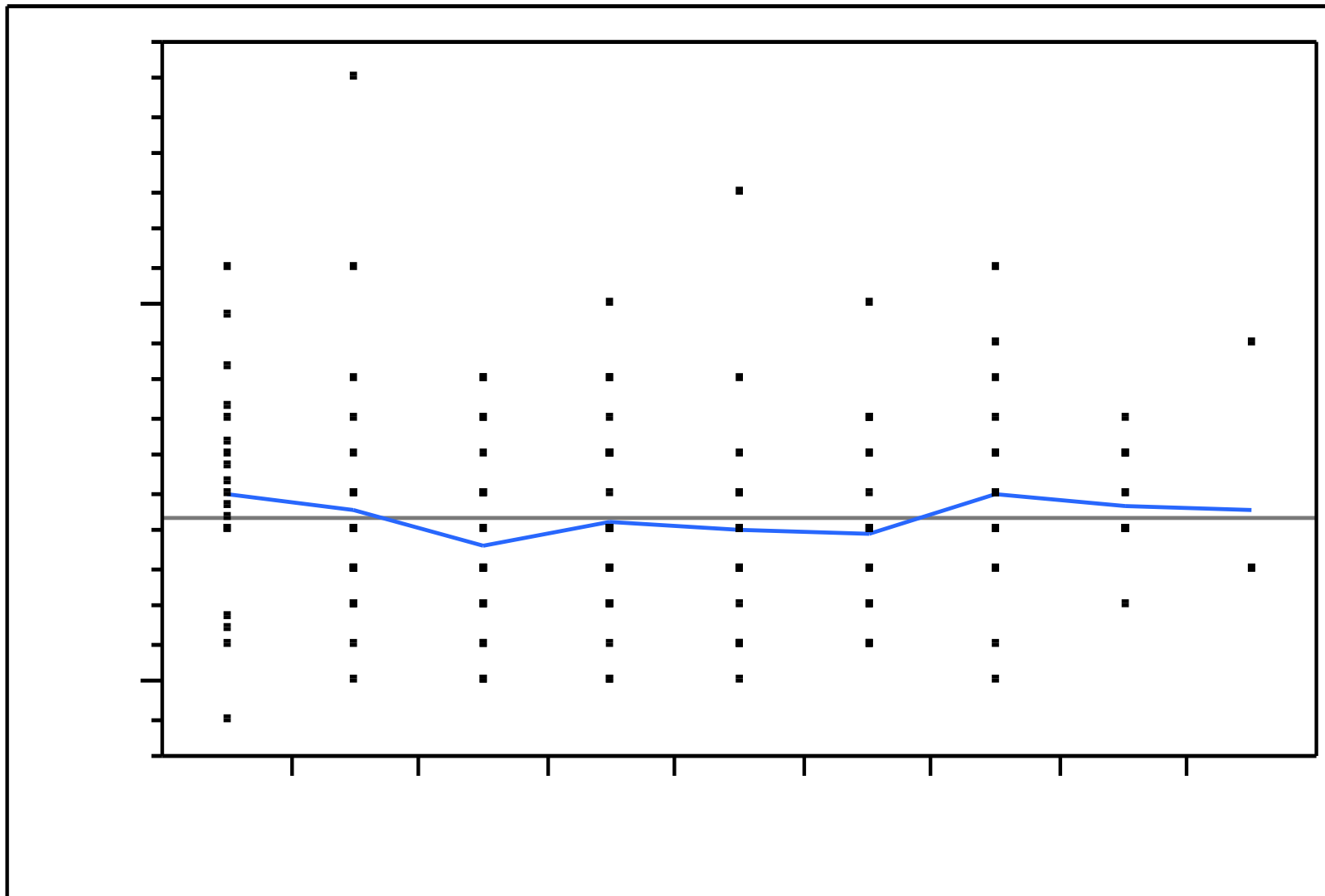
# 術後經過 (眼压下降率20%)

術前眼压16以上

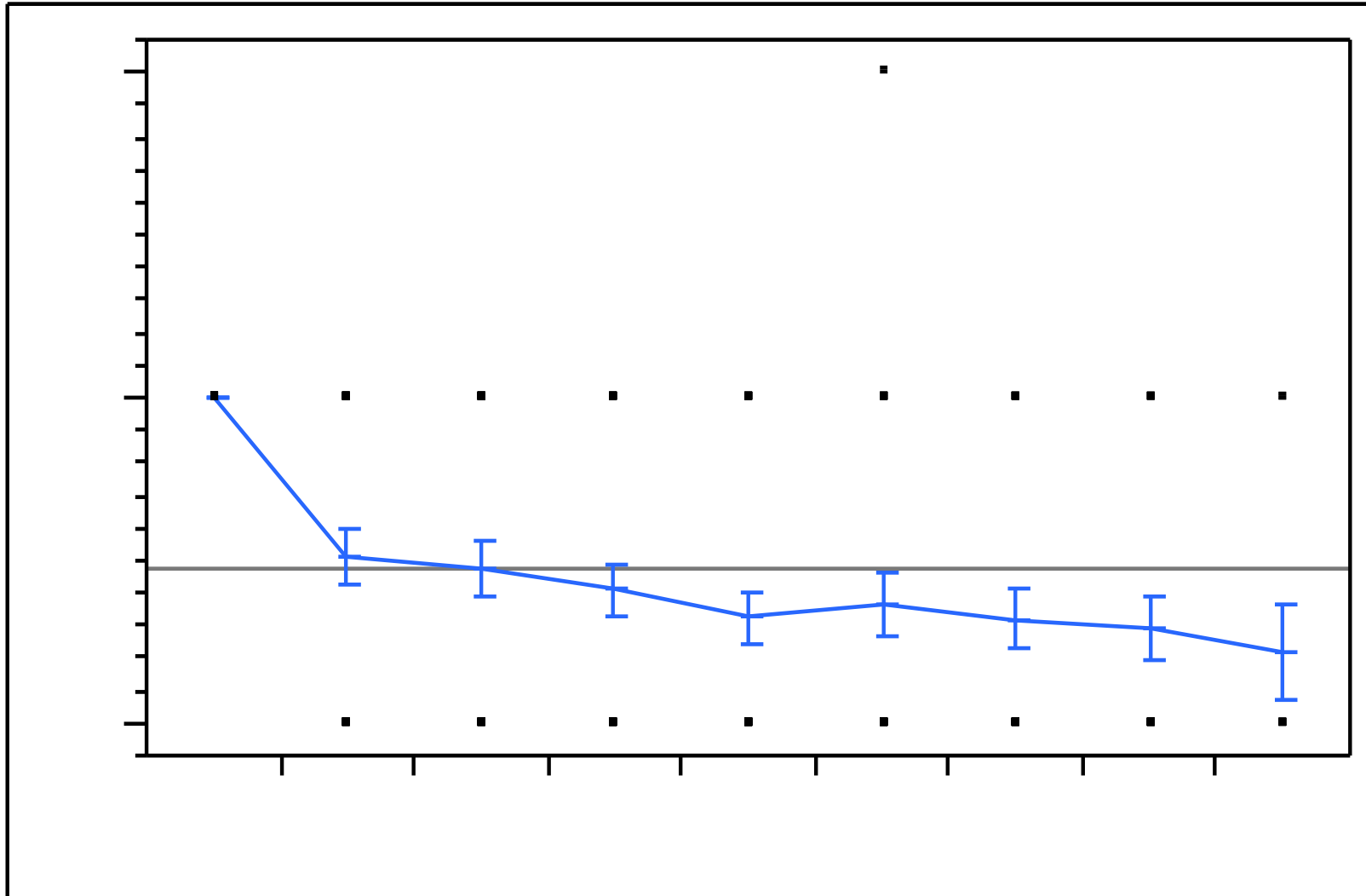




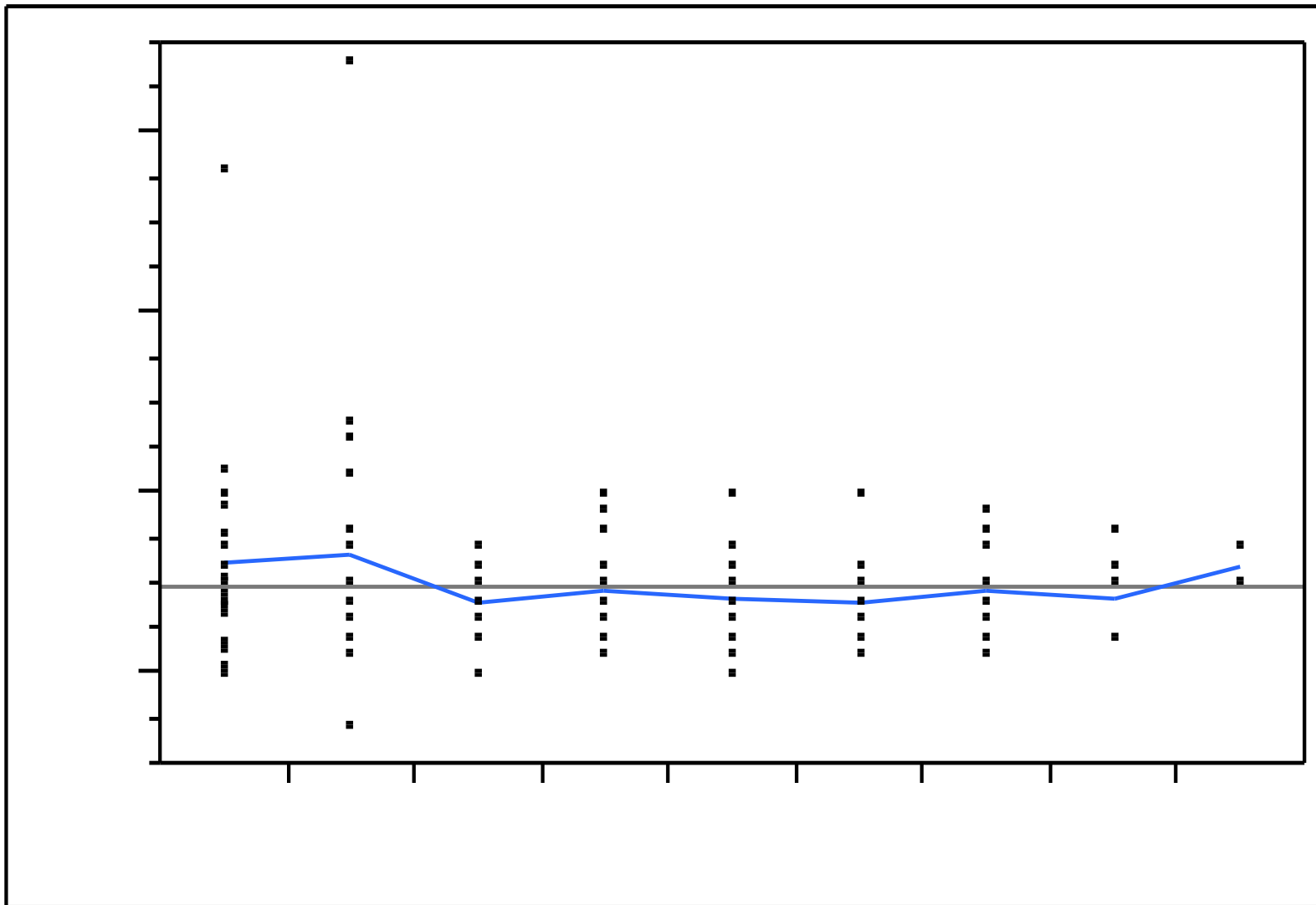
# 眼压経過（術前点眼1剤）



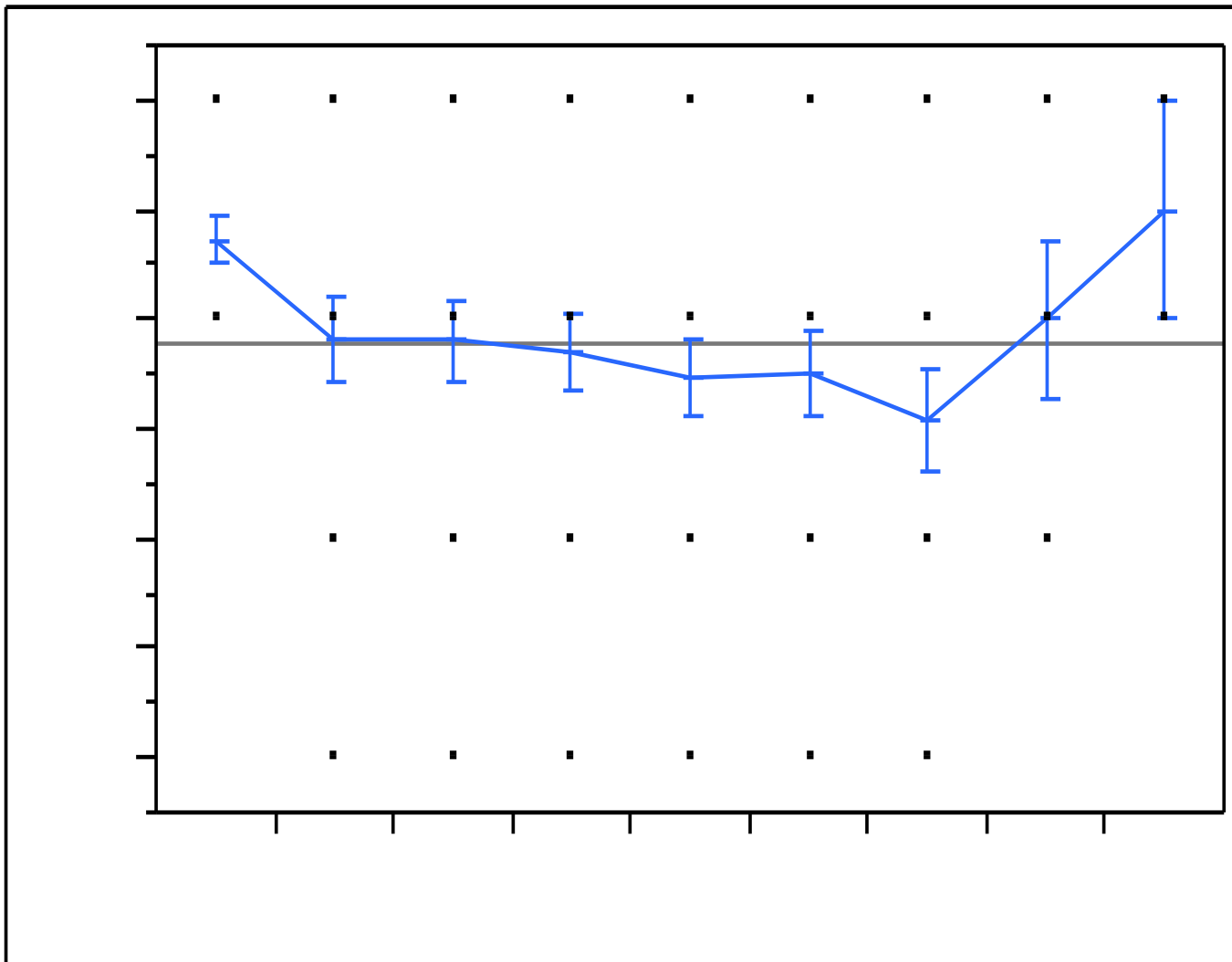
# 点眼剂数経過（術前点眼1剂）



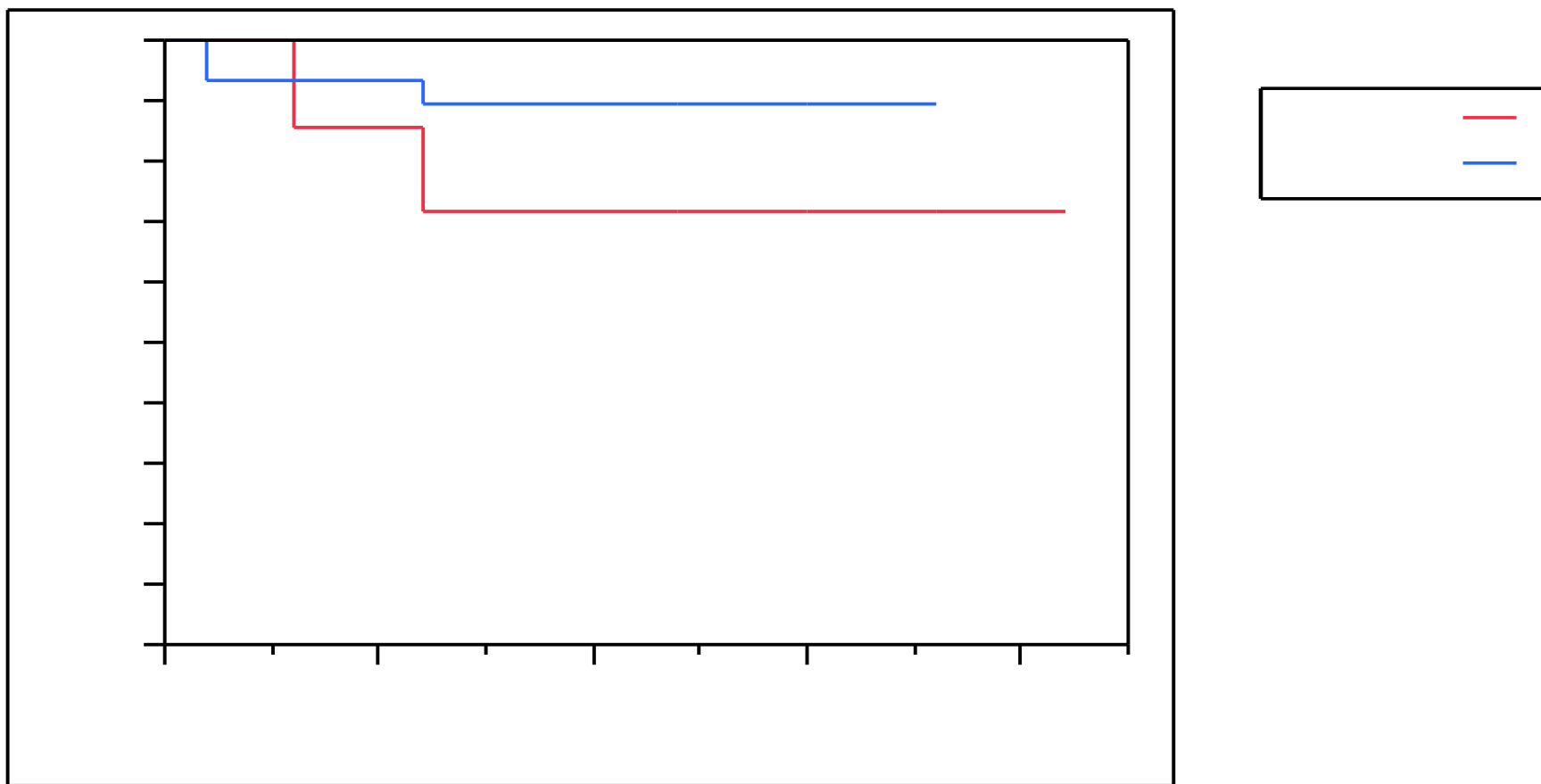
# 眼压經過 (術前点眼2-3劑)



# 点眼剂数経過（術前点眼2-3剂）

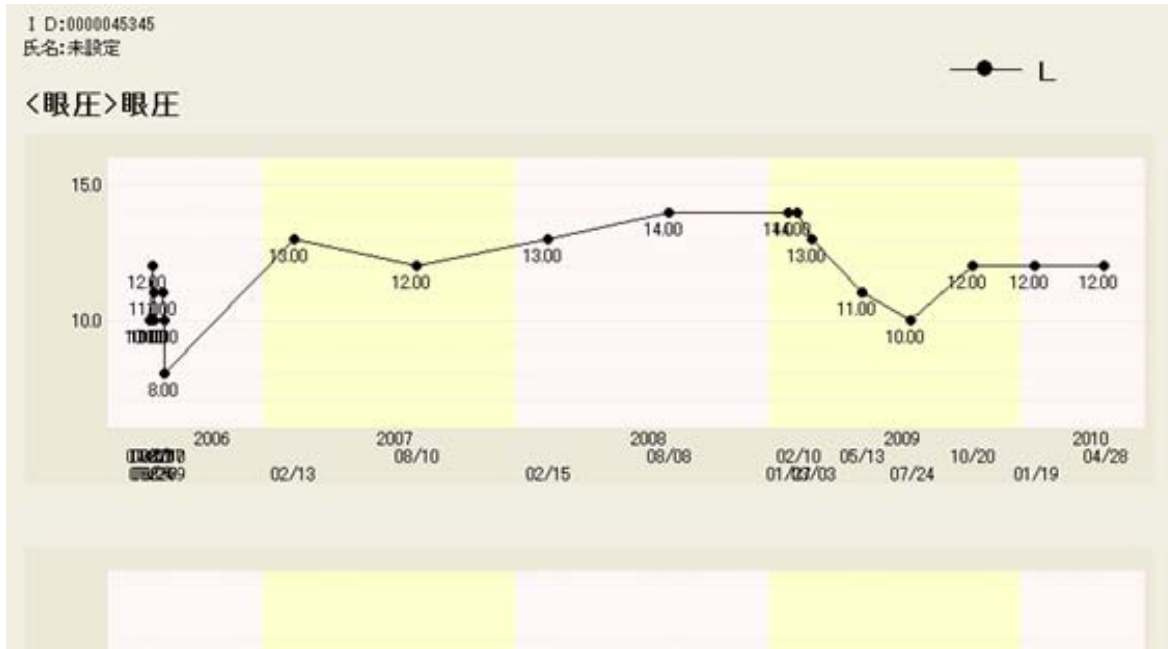


# 治療範圍(眼压下降率10%)



# 症例

- T. F. 60才男性
- 平成18年7月18日、左眼の痒みを訴えて来院。C/D=0.8/0.7を認め、眼圧、視野のベースラインを設定した。6ヶ月おきの経過観察を継続。
- 平成21年2月10日にSLT施行した。
- その後、15%の眼圧低下を継続している。

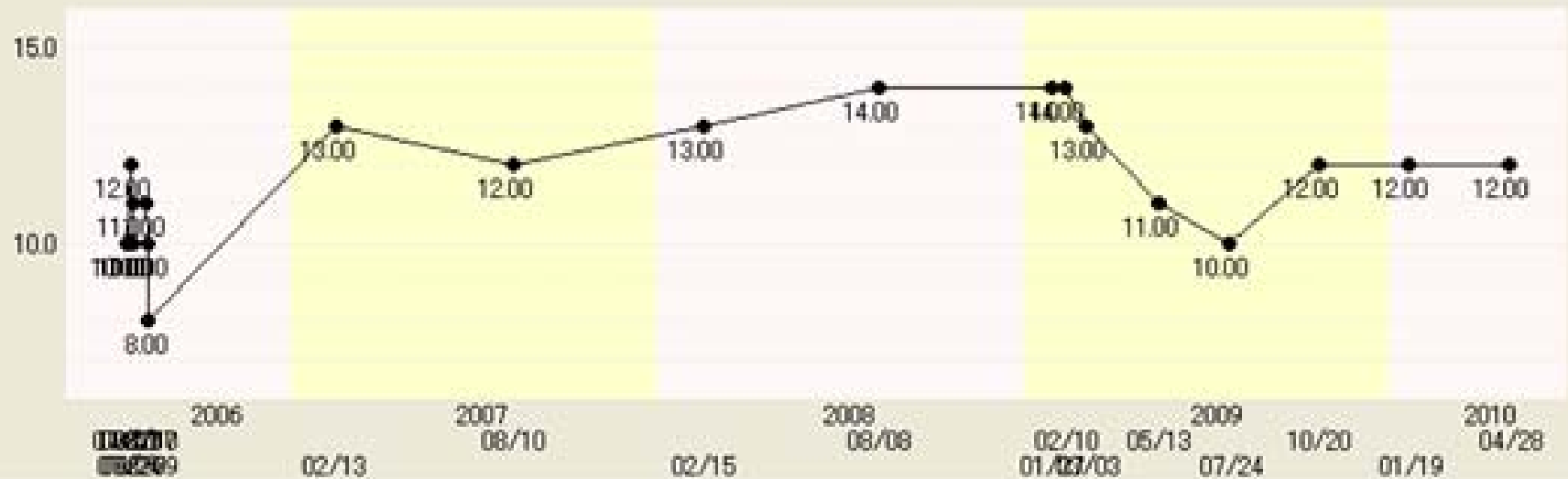


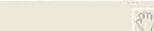
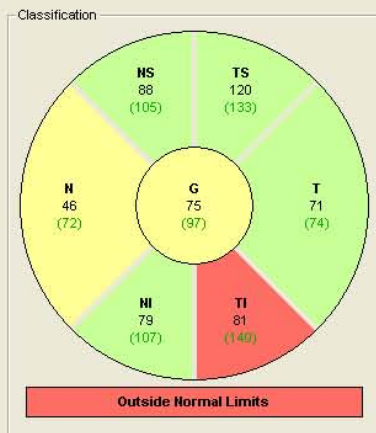
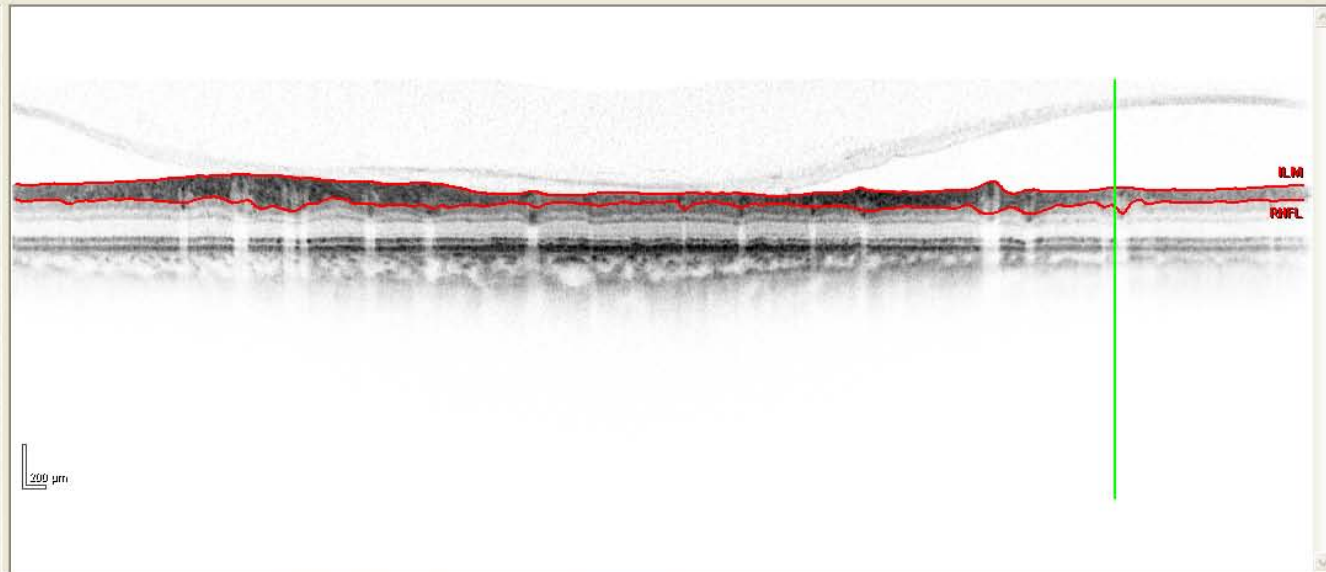
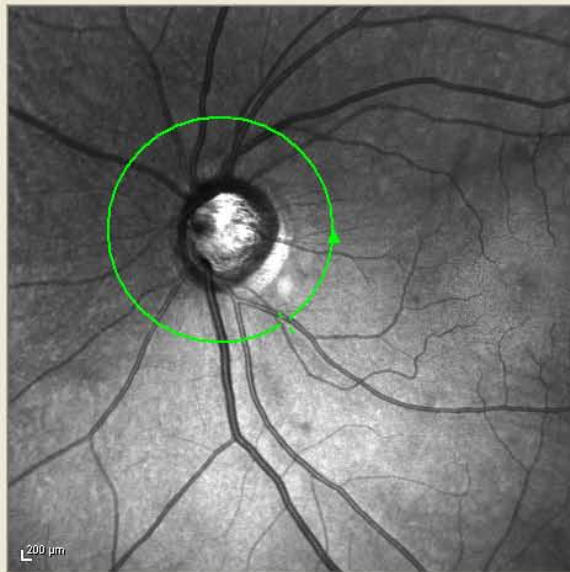
ID:0000045345

氏名:未設定

● L

### <眼压>眼压





1:1 pixel 1:1  $\mu\text{m}$  Layer: RNFL

